



2020年8月5日

各位

上場会社名 高松機械工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高松 宗一郎
 (コード番号 6155)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 四十万 尚
 (TEL 076-274-1410)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月1日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,553	601	617	432	39.63
今回修正予想(B)	7,450	136	175	42	3.92
増減額(B-A)	△2,103	△465	△441	△389	
増減率(%)	△22.0	△77.3	△71.5	△90.1	
(ご参考)前期第2四半期実績(2020年3月期第2四半期)	11,410	970	1,057	726	67.36

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,875	760	882	655	60.07
今回修正予想(B)	12,392	△712	△536	△651	△59.72
増減額(B-A)	△5,483	△1,473	△1,418	△1,306	
増減率(%)	△30.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	21,947	1,860	2,053	1,415	130.76

修正の理由

第2四半期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、営業活動が抑制されたとともに、自動車産業をはじめとした主要ユーザの設備投資が抑制されたことで当社グループの主力分野である工作機械事業の受注環境が当初想定よりも低迷していることから、連結売上高は前回予想を下回る見通しであります。また、需要動向に合わせた生産調整を行っている他、残業の抑制、原価や経費の削減、役員報酬のカットなどの施策実施によって利益確保に取り組んでおりますが、売上高の減少により、利益面についても、前回予想を下回る見通しであります。

通期連結業績予想につきましては、前述のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響によって第2四半期連結業績予想が前回予想を下回ることに加え、現時点において入手可能な予測を踏まえて想定した結果、売上・利益ともに前回予想を下回る見通しであります。

なお、通期連結業績予想は、新型コロナウイルス感染症の影響が当初想定よりも長期化し、受注環境の急速な改善が見込まれないと仮定したものであります。新型コロナウイルス感染症の状況及びその影響は日々刻々と変化しております。今後の見通しに大きな変化が生じた場合には、速やかに開示いたします。

※上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年5月1日発表)	—	7.00	—	13.00	20.00
今回修正予想	—	5.00	—	5.00	10.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	10.00	—	15.00	25.00

修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、安定的な配当水準を維持していくこと及び必要な内部留保を行っていくことを基本方針としております。

配当予想につきましては、当該基本方針を踏まえつつ、新型コロナウイルス感染症による影響から業績見通しの修正を行ったことを勘案し、中間配当金を1株当たり5円、期末配当金を1株当たり5円に修正いたします。

以 上